

ほけんだより

保護者の皆様へ
市が洞小保健室
令和3年6月



湿度が高く、過ごしにくいと感じる日も多くなってきました。天気の悪い日や、疲れがたまる週末は、体調不良を訴える児童も増える傾向にあります。また、外で遊べないことでエネルギーを発散できずに、ストレスがたまっている児童も見受けられます。

なにかと制約の多い今だからこそ、保健室では児童の心と体の健康にしていねいに寄り添っていきたいと思います。ご家庭でも引き続き、朝の検温と健康観察などをよろしくお願いいたします。

最近の子どもたち(5月)

<来室者数>

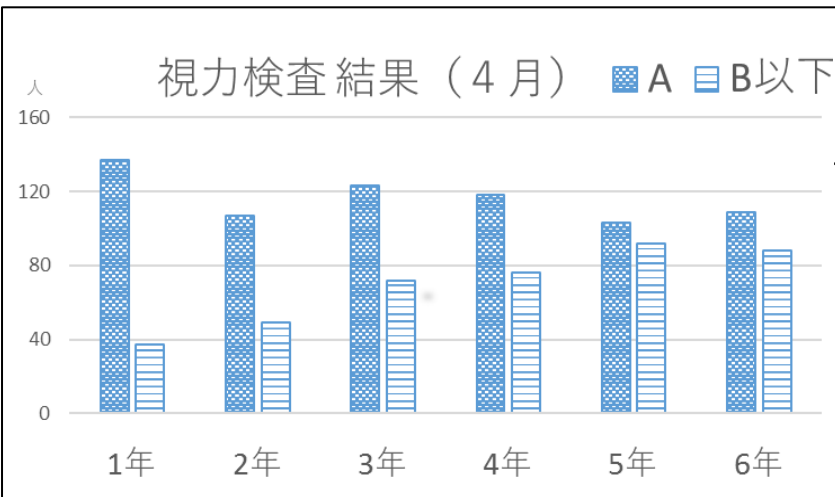
内科:平均 5.1人/1日

外科:平均 12.6人/1日

<病院で手当てを受けた人>8人

<報告されている学校感染症>

なし



視力の低下がみられた場合は、原因を探るため、眼科を受診することをおすすめします。

いつも保健室に保冷剤を寄付していただき、ありがとうございます。保健室での応急処置に使用させていただいています。今後ともよろしくお願いいたします。

アタマジラミについて

小学校などの集団生活の場では、時折アタマジラミが流行します。アタマジラミは、決して不衛生にしているからうつるのではありません。清潔にしている、頭や髪をくっつけて遊んだり、タオルなどを共有したりすることでうつります。



アタマジラミの卵

<アタマジラミを見つけるには>

成虫は見つかりにくいので、卵を探します。耳の後ろや後頭部の髪の毛の根元をチェックしてください。卵は灰白色で、指でつまんでも動きません(指でつまんで、すーっと動くのは皮脂やフケです)。

アタマジラミが吸血すると、強いかゆみがあります(かゆみの強さには個人差があります)。お子様が頭をよく掻いているなど感じたら、髪の毛の根元を確認してみてください。

<アタマジラミを発見したときは>

薬局や皮膚科に相談をしてください。市販されている、専用のシャンプーやパウダーで駆除することができます。また、発見した場合は、学校に連絡をいただくとありがたいです。

